★ *実験条件をどう組み合わせ、効率よく進めるか？*
Excel で例題を解きながら、実験計画とデータ解析の基本を身につける

セミナーNo.701115

Excelで学ぶ 実験計画法の基礎と実践【演習講座】

Live配信 または アーカイブ配信

―実験条件の組み方、分散分析から要因の絞り込みまで―

●日　時：2027年1月19日(火) 13:00～17:00
●会　場：Zoomを使用したLive配信
※アーカイブ配信は1/28～2/7に実施

●聴講料：1名につき49,500円（税込、資料付）
［1社2名以上同時申込の場合にのみ1名につき44,000円(税込み)］
［大学、公的機関、医療機関の方には割引制度（アカデミック価格）があります］

●講　師：東京情報大学、東京農業大学　非常勤講師　内田 治　氏

◆このセミナーで学べる事◆
- 実験計画法の基本と効率的な実験の考え方
- 要因効果・交互作用の解析と結果の読み方
- 主要因の探索と今後の計画
- Excelを用いた分散分析の基礎と実践
- 直交表を用いた実験計画と条件設定

【講座主旨】 実験から有用な情報を得るには、実験条件を適切に組み合わせ、得られたデータを正しく解析することが重要です。本講座では、実験計画法の基本と実験データの解析方法を、Excelを使って例題を解きながら習得します。

はじめに、効率的な実験の考え方や交絡を防ぐための計画、統計解析と仮説検定の基本を解説します。そのうえで、一元配置・二元配置・三元配置実験および直交表実験の計画と解析を学び、分散分析による要因効果や交互作用の捉え方、解析結果の読み方を理解します。さらに、回帰分析の活用にも触れ、結果に影響する主要因の絞り込みと、次の実験計画につなげるための基礎を身につけます。

【講座内容】
1　実験計画法とは
2　実験の計画と交絡の防止
3　要因配置実験と直交表実験
4　統計解析の基本と仮説検定
5　一元配置実験の計画
6　一元配置実験の解析
7　二元配置実験の計画
8　二元配置実験の解析
9　三元配置実験の計画
10　三元配置実験の解析
11　直交表実験の計画
12　直交表実験の解析
13　回帰分析の活用

【質疑応答】

◆◆講師プロフィール◆◆◆

≪略歴≫　東京理科大学大学院修士課程修了（経営工学専攻）。品質管理およびアンケート調査におけるデータ解析の研究とパソコンを活用した統計解析が専門。
著書は『アンケート調査入門』（日本経済新聞出版社）、『ビジュアル品質管理の基本』（日本経済新聞出版社）、『すぐわかるEXCELによる統計解析』（東京図書）『すぐわかるEXCELによる回帰分析』（東京図書）『すぐわかるSPSSによるアンケートの調査・集計・解析』（東京図書）。

≪専門分野・研究テーマ≫　・統計学、統計的データ解析　・品質管理 / 品質経営　・アンケート調査の計画と解析
・パソコンを活用した統計解析（Excel、JMPなど）　・官能評価データの解析

技術情報協会
TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO.,LTD.
申込専用FAX 03-5436-7745

「Excel実験計画法」セミナー申込書

（Live配信／アーカイブ配信　下記のいずれかに ☑ を入れてください）

☐ Live配信（No. 701115）　　開催日：１／１９

☐ アーカイブ配信（No. 701168）　　配信期間：１／２８～２／７

・申込書に必要事項をご記入の上、FAX（03-5436-7745）にてお申込ください。
・ホームページからもお申込みできます。https://www.gijutu.co.jp

会社名		事業所・事業部	
住所	〒		
TEL		携帯番号	
	所属部・課	氏名（フリガナ）	E-mail
受講者１			
受講者２			

今後ご希望されない案内方法に ×印をしてください（現在案内が届いている方も再度ご指示ください）

[　郵便（宅配便）・ショートメッセージ（携帯電話）・e-mail　]

個人情報の利用目的

・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため　・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため
・セミナー開催、運営のため講師へもお知らせいたします

●申し込み方法

1. 申込書が届き次第、請求書をE-mailでお送りいたします。
2. お申込み後はキャンセルできません。受講料は返金いたしませんので、ご都合の悪い場合は、代理の方のご出席をお願いいたします。
3. 申込み人数が開催人数に満たない場合など、状況により開催を中止させていただくことがございます。
4. 定員になり次第、申込みは締め切りとなります。